

平成 30 年 10 月

一般応募された皆様

新日本美術協会  
事務局長 鈴木忠義

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

第 42 回新日美展へご出品いただきありがとうございました。お陰様でこれまでにない多くの作品を展示することができ、大勢の方にご覧いただくことができました。

当会は自由、公平をモットーとしており、来場者、出展者が一体となった対話のできる新日美展を目指しております。

今回その一環として、絵画部門では部外委嘱審査員（美術評論家、元美大教授）によるギャリートーク、部内の審査員、委員による画評会の場を設けました。また、会期中・会場内でワークショップとして工芸部委員による「きり絵制作体験会」を、絵画部門では絵画委員による「作画のステップ」の実演・解説会を行いました。いずれも大勢の方のご参加をいただきまして心から御礼申し上げます。

つきましては、これからの新日美の企画・運営の指標として、またより良い展覧会とするため、この度の展覧会に関するアンケートをお願いいたしたく、同封のハガキにご意見、ご希望などをご記入のうえ、ご返送頂ければ幸甚に存じます。

何かと、ご多用のところ宜しく願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご活躍を心から祈念いたします。

敬具